碧海信用金庫　*News Release*

2026年11月13日

各　位

碧海信用金庫

株式会社ヘルシーメイトとの「へきしんサステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

碧海信用金庫（理事長：深谷 誠）は、株式会社ヘルシーメイト（代表取締役：山田　展大）と、「へきしんサステナビリティ・リンク・ローン（以下：へきしんSLL）」の契約を締結いたしましたので、お知らせします。

本商品を通じてお客さまの脱炭素経営に係る取り組みをご支援することで、お客さまと共に持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

記

1．「へきしんSLL」について

本商品は、お客さまがサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）として設定したCO_2排出量削減に関する挑戦目標の達成状況と融資条件が連動し、目標達成時には金利の引き下げを行う融資商品です。

信金中央金庫の組成サポートを活用し、当金庫が策定した本フレームワークは、国際的な原則やガイドラインに適合していることを、株式会社格付投資情報センター（R&I）より第三者評価を受けております。

2．契約締結先

会 社 名：株式会社ヘルシーメイト
所 在 地：岡崎市柱曙1丁目10－11
代 表 者：山田　展大
事業内容：オーガニックセレクトショップ

3．契約内容

実 行 日：2026年10月30日
期　　間：5年
融資金額：非公表

以　上

碧海信用金庫　　*News Release*

株式会社ヘルシーメイト　サステナビリティ・リンク・ローン概要

【株式会社ヘルシーメイトの概要】



（ホームページ URL）
https://www.healthymate.jp

1983 年に岡崎市にて無農薬低農薬野菜、低温殺菌牛乳、チキンハムソーセージを販売する小売店として創業。2005 年には名古屋焼山店を開店し、現在は食品、衣料品、生活雑貨、お酒､書籍など常時 400 点を超える商品を取り扱うオーガニックセレクトショップとして、消費者に安心安全なライフスタイルを提供している。また、2009 年からは、オンラインショップを開設し、豊富な品揃えをネット注文にて発送する体制を整えている。



岡崎本社店



名古屋焼山店

≪ヘルシーメイトの取扱い品目≫

農産物　**牛乳・豆腐・肉加工品**　**書籍**　**浄水器・家電**

天然酵母パン　**石けん・口腔ケアその他雑貨**　**おせち・お中元・お歳暮**

冷蔵冷凍商品　**衣料品**　**アルコール**　**家庭で作る伝統食**

＜当社のサステナビリティ＞

環境への取組み

・LED 照明など、省エネに関する取り組みを進めている
・事務用品等は、リサイクル製品の使用を心掛けている
・マイバッグの使用を推奨している（寄付いただいたリユース袋の提供も行っている）
・店頭に専用ボックスを設置し、卵パック・保冷材等の回収リサイクルに力を入れている

安心･安全な商品の取扱い

・合成添加物を出来るだけ使わない良質で安全な原材料を使った食品を提供
・安心できる飼育方法、製造工程を実践している生産者に限定し、餌や原材料、水も可能な限り良質なものを使った高品質な生鮮品を提供
・天然由来原材料で作られたシンプルで安心できる生活に必要な各種雑貨を取り揃え
・電磁波をカットしたカーペットや空気清浄機、浄水器をはじめ、一般店では手に入らない希少なアイテムを紹介
・旬に合わせた日本古来の伝統食品、家族の健康を守る発酵食品の材料を季節ごとに販売

イベント開催を通じた地域貢献

・オーガニック食材を使用した調理教室や安心・安全な調理器具の使用体験など各種イベントを開催して、地域の方々に安心・安全なライフスタイルを提供している



各種イベント開催の様子（ヘルシーメイト HP より）

【サステナビリティ・リンク・ローンのサマリ】
・設定した KPI は当社における CO_2排出量（Scope1、Scope2）の削減率。
・設定した SPTs は２０２５年１０月３１日（２０２４年度）を基準日とする対比により、２０３１年１０月３１日（２０３０年度）に CO_2排出量の削減率２５．２%を達成する。
・基準日以降、毎年次に CO_2排出量の削減率を公表し、初回判定は２０２７年１０月３１日（２０２６年度）に行う。

SPTs の目標値					
基準日	2025/10/31	基準日時点排出量（単位：t-CO_2）			105.19
基準日以降各年次	2027/10/31	2028/10/31	2029/10/31	2030/10/31	2031/10/31
基準日比削減率	5.0%	10.1%	15.1%	20.2%	25.2%

【SPTs の野心性】
・当社は Scope1、Scope2 の CO_2排出量において、国の NDC を上回る水準の削減計画を策定している。
・当社自身のトラックレコードとの比較についても、野心性が認められる。

【SPTs 達成手段】
・Scope1 については、環境性能優良車の導入推進およびアイドリングストップやエコドライブを徹底していく。
・Scope2 については、古い冷蔵・冷凍設備の入替および社員教育を通じて省エネ活動を徹底していく。
・将来的には Scope3 の算定、削減を検討していく。

【SPTs の妥当性】
・当社から開示を受けた各種資料のほか、当社との対話による SPTs の妥当性について検証した結果、へきしん SLL の CO_2排出量削減率の基準を満たすものと判断できる。

以　上